

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	脳神経幹細胞の増殖分化を制御するサリドマイド標的因子セレブロンの新規作動薬の探索
研究代表者	半田 宏 (東京医科大学・医学部・特任教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成31年度
コメント	<p>本研究は、応募者らが発見したサリドマイドの標的タンパク質セレブロン（CRBN）が司る脳神経系の発生・発達機構の解明と新規CRBN作動薬の合成・探索を目的としている。これらの研究は生化学、神経発生学及び合成化学分野の学際共同組織で取り組まれ、ゼブラフィッシュとCRBN作動薬を用いた脳の発生過程におけるCRBNの機能解析と各種サリドマイド類縁体やフッ素化誘導体の設計・合成による新規CRBN作動薬の創出が計画されている。これまでも応募者等はCRBNの多様な機能やそれらの機構解析に先駆的な業績や研究のノウハウを蓄積している。</p> <p>十分な研究成果が期待されるため、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>